



高畠町少年少女合唱団
エーデルワイス

20周年記念コンサート

音楽劇

「泣いた赤おに」

横山裕美子 作詞・作曲

2019年

2月3日(日)

開演: PM1:30

(開場/1:00 終演/PM3:30)

場所: 高畠町文化ホール まほら

電話0238(52)4489

入場料: 300円(未就学児無料)

どこまでも
きみのともだち...

- 【主催】 高畠町少年少女合唱団「エーデルワイス」
【共催】 高畠町教育委員会 高畠町文化ホール指定管理者(株)ステージアンサンブル東北
【後援】 山形県少年少女合唱連盟 高畠町芸術文化協会 浜田広介記念館
【協力】 劇団菜の花座

高島町少年少女合唱団委嘱作品 初演

音楽劇「泣いた赤おに」

原作：浜田広介 作詞・作曲：横山裕美子 台本：金子祥子

合唱団「エーテルワイス」結団 20 年を記念して作られた 音楽劇「泣いた赤おに」

広介童話の中にある素朴で優しい思いと 美しくやわらかなメロディーが 響き合います

あらすじ 人間と仲良くなりたいと思っているやさしい赤おにがいました。立ふだを立て、おいしいお茶とお菓子を準備して、村人を赤おにの家に招こうとしました。けれども、赤おにをこわがって、遊びに来る村人はひとりもいませんでした。赤おにの悩みを聞いた青おには、ある作戦を提案しました。青おにが村人をおそうフリをして、通りかかった赤おにが青おにを退治するという作戦。青おにが迷う赤おにを言い聞かせて、作戦を実行しました。青おにを退治した赤おには村人から信頼され、赤おにの家は遊びに来る村人でいっぱいになりました。ところが、青おには、人間と仲良くなった赤おにを思い、手紙を残して旅に出たのです。『赤鬼くん、人間たちと仲良くして、楽しく暮らしてください。・・・ぼくはどこまでも君の友達です』赤おには手紙を何度も何度も読んで泣きました。

作曲者：横山裕美子 プロフィール



東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。松本民之助氏、川井学氏に師事。渡米しジュリアード音楽院のスタンレー・ウォルフ氏に師事。合唱・音楽劇を中心に作曲活動をしている。音楽会や合唱コンクールにおいて重要なレパートリーのひとつとして欠かせない作品も多い。音楽劇「手ぶくろを買いに」「赤いろうそく」合唱曲集「みすゞとの旅」、合唱曲「シーラカンスをとりにいこう」「マホウツカイの日々」等。第 77 回(平成 22 年度)NHK 全国学校音楽コンクール小学校の部課題曲「いのちのいっちょうめ」。東京芸術大学大学院、東邦音楽大学・同短期大学非常勤講師。

プログラム 指揮：金子 祥子・金子 研司 伴奏：直島 泉帆・石井奈穂美・長谷川直美

＜第 1 部＞

お気に入りのメロディー

♪ 2 部合唱とピアノのための

「みすゞとの旅」 他

＜第 2 部＞

卒団生・保護者有志と共に

♪ 「夢の世界を」

♪ 「あすという日が」 他

＜第 3 部＞

音楽劇

『泣いた赤おに』